

「防災スペシャリスト養成」有明の丘研修 令和6年度 第2期

「災害への備え」コース

【各講義の内容と学習目標】

オンデマンド講義：R7年1月20日（月）～ 2月23日（日）
対面演習：R7年2月13日（木）

形式		単元No.	単元名	単元の概要	講義No.	時間	動画 時間	講師	学習目標
オン デ マ ン ド	講 義	0	コース紹介			3分	3分	丸谷 浩明（東北大学）	
		1	【実務担当】 「災害への備え」総論	自助・共助・公助による災害への備えの基本的な考え方や対 策を学ぶ。	1	50分	1分	丸谷 浩明（東北大学）	<ul style="list-style-type: none">・ 災害対策の全体枠組を説明できる。・ 被害想定の実情と「災害への備え」を説明できる。・ 「災害への備え」のハード面の対策を説明できる。・ 災害への備えの全般的な留意事項を説明できる
							15分		
							12分		
							11分		
							9分		
							2分		
			【一般管理】 「災害への備え」総論	自助・共助・公助による災害への備えの基本的な考え方や対 策を学ぶ。	1	51分	1分	丸谷 浩明（東北大学）	
							15分		
							12分		
							11分		
		2	【共通】 地域防災計画・地区防災計画	地域防災計画、地区防災計画等をどのように災害の備えに向 けて活用するのかを学ぶ。	2-1	29分	29分	山本 晋吾 (兵庫県立農林水産技術総合センター)	・ 地域防災計画の策定・改定について説明できる。
					2-2	35分	16分 19分	磯打 千雅子（香川大学）	・ 地区防災計画の策定について説明できる。
		3	【共通】 防災教育・災害教訓の伝承	地域に根差した防災活動を進めるための防災教育および災害 教訓の伝承について学ぶ。	3	43分	43分	佐藤 健（東北大学）	<ul style="list-style-type: none">・ 防災教育の意義と基本的な方法を説明できる。・ 学校教育又は課外活動における防災教育の具体的な事例を説明できる。・ 地域コミュニティ向けの防災教育の具体的な取り組み事例を説明できる。・ 災害教訓の伝承の意義と具体的事例を説明できる。
		4	【実務担当】企業防災	企業が災害時に果たすべき役割を認識し、企業と行政が連携 した防災活動について学ぶ。	4-1	14分	14分	丸谷 浩明（東北大学）	<ul style="list-style-type: none">・ 企業防災の防災政策の中での位置づけを説明できる。・ 企業の防災への貢献と官民連携について説明できる。
			【一般管理】企業防災		4-1	16分	16分	丸谷 浩明（東北大学）	
			【共通】企業防災		4-2	42分	42分	鈴木 崇之（KDDI）	

オンデマンド	講義	5	【実務担当】 行政のBCP、BCM	行政におけるBCP、BCMの意味と策定のポイントについて学ぶ。	5	50分	1分	丸谷 浩明（東北大学）	・ 近年の災害事例と行政の対応を説明できる。 ・ 業務継続計画（BCP）について説明できる。 ・ まず実施すべきBCPのポイントについて説明できる。 ・ BCPの実効性確保と維持・改善について説明できる。	
			13分							
			13分							
			14分							
			7分							
			2分							
		6	【一般管理】 行政のBCP、BCM	行政におけるBCP、BCMの意味と策定のポイントについて学ぶ。	5	58分	2分	丸谷 浩明（東北大学）		
			14分							
			13分							
			14分							
			13分							
			2分							
		6	【共通】住民啓発	住民向けの防災の啓発の基本的な事項および具体例について学ぶ。	6	62分	34分	国崎 信江（危機管理教育研究所）	・ (発災が休日・夜間の)被災地における初動の実態について説明できる。 ・ 少子化と人口減少による災害対応への影響について説明できる。 ・ 建物被害により生命 財産・町が失われるについて説明できる。 ・ 家具類の転倒防止・飛び出し防災対策で負傷者を減らし家財を守について説明できる ・ 女性の力を災害に活かすについて説明できる。 ・ 災害時も子どもまんなか社会であるようにについて説明できる。	
28分										
7	【実務担当】 地域の自主的な防災活動	住民の自主防災組織の意義・役割と行政による推進策について学ぶ。	7-1	12分	12分	丸谷 浩明（東北大学）	・ 地域での共助と自主防災組織について説明できる。 ・ 地域の自主防災組織の活動と役割について説明できる。			
	【一般管理】 地域の自主的な防災活動		7-1	14分	14分	丸谷 浩明（東北大学）				
	【共通】 地域の自主的な防災活動		7-2	45分	11分 34分	辻川 祐生（北九州市） 古川 裕子（若松区東28区市民防災会） 古野 陽一（畠田公民館）				
8	【共通】 災害ボランティア	災害ボランティアの意義・役割と行政との連携について学ぶ。	8-1	16分	16分	丸谷 浩明（東北大学）	・ 災害ボランティア活動の広がりと政府の対応について説明できる。 ・ 災害での教訓を踏まえた今後の活動について説明できる。			
			8-2	20分	20分	栗田 暢之（レスキューストックヤード）				
対面	演習	9	【共通】 質疑応答 職位合同演習	それぞれの組織において、職位のレベルを超えて、災害への備えの取組や課題について互いの認識を共有する。	9	120分		丸谷 浩明（東北大学） 紅谷 昇平（兵庫県立大学大学院） 山本 晋吾 （兵庫県立農林水産技術総合センター）	・ 災害への備えの取組や課題について、職位のレベルを超えて説明できる。	
		10	【実務担当】 テーマ別ディスカッション	災害への備えの取組について、関心あるテーマごとに分かれて、課題とそれへの対策について考える。	10	90分			・ 重要と認識する災害の備えのテーマについて、課題と対策を説明できる。 ・	
			【一般管理】 危機管理のための組織を考える	近い将来の災害発生を仮定して、組織横断的にどのように対応をするかを議論し、対策の実装のヒントを得る。					・ 近い将来の災害発生に備え、組織横断的な対策実装の留意点を説明できる。	
		11	【実務担当/一般管理】 「災害への備え」ワークショップ	【実務担当】 災害への備えの推進方を担当者レベルで議論し、自らの組織での具体的な行動への反映を考える。 【一般管理】 災害への備えの推進方を課長・係長レベルで議論し、自らの組織の管理への反映を考える。	11	120分			・ 研修受講の目的を再認識する。 ・ 研修を通じて、学び、得たものを整理する。 ・ 研修を活かして次につなげることを認識する。	